

# 日本一子どもを産み育てやすい まちを目指して

記者発表資料  
令和2年2月12日

こども局子育て支援課

待機児童の解消と継続的・安定的な運営を目指して  
～ 放課後児童健全育成室施設の拡充対策 ～

## ■ 目的

田ヶ谷くすの木学童クラブの小学校との複合化をはじめ、学童保育室の有効面積の確保と併せて、指導員の新規募集や指導員研修等により受入体制を確保し、安心・安全な放課後児童健全育成室の運営を行うとともに、待機児童ゼロの継続を目指します。

## ■ 補正・当初予算の概要

### 1 備品の購入等

施設名	申込数	定員	補正内容
不動岡小	62人	50人→62人	保育面積拡張に伴う経費（保育室内、小上がり撤去等）
志多見小	38人	32人→40人	現在使用している保育室（体育館内）と校舎内の会議室を交換することに伴う経費（警備切換等）
花崎北小	90人	95人	人数増加（15人）による備品の購入経費（座卓）
水深小第三	62人	64人	人数増加（4人）による備品の購入経費（ロッカー）

【補正予算額】 1,150千円【市費】

公立放課後児童健全育成事業

- ・ 需用費（修繕料） 655千円
- ・ 備品購入費 495千円

### 2 保育室の有効面積の確保

施設名	申込数	定員	補正内容
北川辺東小	70人	68人→75人	保育室の有効面積を確保するための工事

【補正予算額】 1,210千円【市費】

民間放課後児童健全育成事業

- ・ 工事請負費 1,210千円

### 3 田ヶ谷くすの木学童クラブの小学校との複合化

田ヶ谷くすの木学童クラブが利用している旧田ヶ谷幼稚園について、建物が老朽化していることから、田ヶ谷小学校校舎1階に学童保育室(128㎡)を複合化して設置し、校舎の有効活用を図る（関連予算A-10参照）。

【当初予算額】 19,370千円【うち国県補助金16,140千円】

民間放課後児童健全育成事業

- ・ 施設改修工事費 19,370千円 国（12,912千円）、県（3,228千円）、市（3,230千円）